

おまえざき市議会だより

64
号



2月議会定例会	2
本会議質疑	6
委員会質疑	7
一般質問	8
委員会報告	12
現場視察	13

浜岡中学校

校章の由来

浜岡中学校の校章は梅の花びらの部分以外は、松井達夫先生（当時教員）の図案である。三枚の梅の花びらは当時の中学三年生の図案で、元の浜中、朝比奈の浜岡北中、佐倉の浜岡東中の三校を表すという意味で、図案を合わせ、今の校章ができた。



立志の像
「素敵な夢 みつけたよ！」
YUKIO MASUDA 制作
浜中北門を入ったところにあるロータリーに設置。浜中の新しいシンボルです！



スクラムグッドマナー運動
(あいさつ運動)
市内小中高、PTA、中部電力(株)、消防署、教育委員会等が協力し、毎月10日あいさつ運動を行っています。

2月議会定例会

2月定例会を2月22日から3月22日までの29日間の会期で開会しました。

■ 2月議会定例会で審議した議案等

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第1号	御前崎市CATV施設設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	伝走路の光化構築工事完了に伴い、設置する機器類の変更及び利用料金などの見直し、並びに用語の整理を行うため、関係条文の改正を行うもの	全員一致で可決
議案第2号	御前崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	政令改正に伴う賦課限度額の改正、県の運営方針に基づく保険税率及び算定方式の改正、税法改正に伴う軽減判定基準の改正を行うもの	全員一致で可決
議案第3号	御前崎市上下水道料金等審議会条例の制定について	上下水道料金の改定に向けて、市民及び有識者から広く意見を求めるため、市長の諮問機関として審議会を設置する条例を制定するもの	全員一致で可決
議案第4号	御前崎市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	御前崎市第8期介護保険事業計画において、令和3年度から令和5年度までの第1号被保険者の介護保険料基準月額が定められたことから所要の改正を行うもの	全員一致で可決
議案第5号	御前崎市西側やすらぎセンター・薄原いきいきセンター設置及び管理条例を廃止する条例の制定について	両施設を地元町内会での自主的な管理を図ることができるように無償譲渡するため、令和3年4月1日をもって本条例を廃止するもの	全員一致で可決
議案第6号	御前崎市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	新型コロナウイルス感染症患者などへの対応業務に従事した消防職員に対し、本条例に規定する感染症防疫作業手当を特例措置として支給するため、所要の改正を行うもの	全員一致で可決
議案第7号	財産の無償譲渡について(西側やすらぎセンター)	地元町内会が自主的な管理を図ることができるように令和3年4月1日から無償譲渡するもの	全員一致で可決
議案第8号	財産の無償譲渡について(薄原いきいきセンター)	地元町内会が自主的な管理を図ることができるように令和3年4月1日から無償譲渡するもの	全員一致で可決
議案第9号	御前崎市道路線の変更について	池新田地区、比木地区、高松地区の市道3路線について、起終点及び延長を変更するもの	全員一致で可決
議案第10号	東遠学園組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について	児童発達支援センターの開設に伴い組合規約の変更を行うもの	全員一致で可決
議案第11号	令和2年度御前崎市一般会計予算の補正(第8号)について	プレミアム付き商品券発行や浜岡中学校校舎改築工事の追加工事などの増額により、歳入歳出それぞれに4億1,278万1千円を追加し、それぞれ総額を235億3,937万9千円とするもの	賛成多数で可決

議案番号	件名	概要	審議結果
議案 第12号	工事請負契約の変更について (御前崎市立浜岡中学校校舎改築 工事)	浜岡中学校校舎改築工事における、追加工事などによる工事請負契約の変更	全員一致で 可決
議案 第13号	工事請負契約の変更について (御前崎市新学校給食センター建 設工事(建築主体工事))	新学校給食センター建設工事(建築主体工事)における、追加工事などによる工事請負契約の変更	全員一致で 可決
議案 第14号	財産の取得の変更について (御前崎市学校給食センター厨房 機器購入)	新学校給食センター厨房機器の一部が、消費税率改正の特例適用外となり、消費税率10%の適用を受けることとなったため、差額分の増額変更	全員一致で 可決
議案 第15号	令和2年度御前崎市一般会計予 算の補正(第9号)について	決算見込み、事業確定などにより歳入歳出それぞれを7億1,502万4千円減額し、それぞれ総額を228億2,435万5千円とするもの	全員一致で 可決
議案 第16号	令和2年度御前崎市国民健康保 険特別会計予算の補正(第4号) について	各事業確定見込みにより歳入歳出それぞれを2億1,805万円減額し、それぞれ総額を38億5,993万9千円とするもの	全員一致で 可決
議案 第17号	令和2年度御前崎市後期高齢者 医療保険特別会計予算の補正(第 2号)について	各事業確定見込みにより歳入歳出それぞれを299万円追加し、それぞれ総額を3億5,199万円とするもの	全員一致で 可決
議案 第18号	令和2年度御前崎市介護保険特 別会計予算の補正(第2号)に ついて	各事業確定見込みにより歳入歳出それぞれを5,445万3千円減額し、それぞれ総額を27億8,755万3千円とするもの	全員一致で 可決
議案 第19号	令和2年度御前崎市工業団地建 設事業特別会計予算の補正(第 2号)について	各事業確定により歳入歳出それぞれを67万円減額し、それぞれ総額を699万円とするもの	全員一致で 可決
議案 第20号	令和2年度御前崎市病院事業会 計予算の補正(第2号)について	放射線防護設備へ商用電源接続工事を実施するため、第3条の資本的収入と支出それぞれに1,808万6千円追加するもの	全員一致で 可決
議案 第21号	令和3年度御前崎市一般会計予 算について	自然災害に強い「安心」あるまちづくり、「デジタル化」に向けた環境整備の推進、つながりを大切にした「しなやかな人」づくりなどの5つの重点施策を推進するため、154億1千万円を計上するもの	賛成多数で 可決
議案 第22号	令和3年度御前崎市国民健康保 険特別会計予算について	保険給付費の減額などにより、前年度比1億5,200万円減額の39億2,700万円	全員一致で 可決
議案 第23号	令和3年度御前崎市後期高齢者 医療保険特別会計予算について	後期高齢者医療広域連合納付金の増額により、前年度比490万円増額の3億5,090万円	全員一致で 可決

議案番号	件名	概要	審議結果
議案 第24号	令和3年度御前崎市介護保険特別会計予算について	居宅介護サービス費の増額などにより、前年度比1,183万5千円増額の27億4,907万円	全員一致で 可決
議案 第25号	令和3年度御前崎市工業団地建設事業特別会計予算について	新野工業用地調査業務及び実施設計業務委託料などの計上により、前年度比4,640万円増額の6,806万円	賛成多数で 可決
議案 第26号	令和3年度御前崎市水道事業会計予算について	水道事業費用(第3条)は営業費用の増額などにより、前年度比438万2千円増額の9億9,376万6千円、資本的支出(第4条)は建設改良費の増額などにより、前年度比1億1,239万2千円増額の3億6,209万6千円	全員一致で 可決
議案 第27号	令和3年度御前崎市下水道事業会計予算について	下水道事業費用(第3条)は下水道事業・農業集落排水事業営業費用の減額などにより、前年度比9,788万円減額の12億265万3千円、資本的支出(第4条)は企業債償還金の増額などにより、前年度比41万2千円増額の4億9,945万5千円	全員一致で 可決
議案 第28号	令和3年度御前崎市病院事業会計予算について	病院事業費用(第3条)は、医業費用などの増額により前年度比1億3,438万円増額の61億3,066万円、資本的支出(第4条)は、建設改良費などの増額により前年度比1,357万円増額の5億9,833万円	全員一致で 可決
議案 第29号	令和3年度御前崎市池新田財産区特別会計予算について	総務費の増額と諸支出金などの減額により、前年度比200万円減額の6,200万円	賛成多数で 可決
議案 第30号	令和3年度御前崎市池新田西財産区特別会計予算について	諸支出金などの減額により、前年度比260万円減額の1,100万円	賛成多数で 可決
議案 第31号	令和3年度御前崎市佐倉財産区特別会計予算について	総務費の減額などにより、前年度比10万円減額の500万円	賛成多数で 可決
議案 第32号	令和3年度御前崎市比木財産区特別会計予算について	総務費の増額などにより、前年度比20万円増額の160万円	全員一致で 可決
議案 第33号	令和3年度御前崎市新野財産区特別会計予算について	総務費などの減額により、前年度比4万円減額の86万円	全員一致で 可決
議案 第34号	人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	人権擁護委員候補者に ^{さぎさかふさお} 匂坂房男氏を推薦(再任)	全員一致で 適任
議案 第35号	工事請負契約の変更について(追認)(御前崎市民プール設備熱源機器更新工事)	議会の議決を経ずに変更契約事務を進めてしまったため、追認議決をするもの	全員一致で 可決

議案番号	件名	概要	審議結果
議案 第36号	令和2年度御前崎市池新田財産区特別会計予算の補正(第1号)について	土地賃貸借契約の合意解約にあたり、受領した賃料を返還するため歳入歳出それぞれに3,338万4千円追加し、それぞれ総額を9,738万4千円とするもの	賛成多数で 可決
同意 第1号	御前崎市教育委員会教育長の任命につき議会の同意を求めることについて	教育長に河原崎 全氏を任命(再任)	全員一致で 同意
同意 第2号	御前崎市公平委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	公平委員会委員に3名を選任 鈴木重雄氏(再任)、石川貴広氏(再任)、植田明枝氏(新任)	全員一致で 同意
同意 第3号	御前崎市比木財産区管理委員の選任につき議会の同意を求めることについて	比木財産区管理委員に高畑敏雄氏、岡村春男氏、片山初夫氏、岡村信廣氏、山田博之氏、山口丈男氏、齋田芳郎氏の7名を選任	全員一致で 同意
承認 第1号	専決処分の報告及びその承認について (令和2年度御前崎市一般会計予算の補正(専決第3号))	新型コロナウイルスのワクチン接種に必要な体制を早期に整える必要が生じたため、歳入歳出それぞれに910万3千円追加し、それぞれ総額を231億2,659万8千円とする補正の専決処分の報告及びその承認	全員一致で 承認
承認 第2号	専決処分の報告及びその承認について (御前崎市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例)	新型コロナウイルス感染症の改正特別措置法が施行され、条例の附則中に規定する新型コロナウイルス感染症の定義を改正する専決処分の報告及びその承認	全員一致で 承認
承認 第3号	専決処分の報告及びその承認について (御前崎市国民健康保険条例の一部を改正する条例)	新型コロナウイルス感染症の改正特別措置法が施行され、条例の附則中に規定する新型コロナウイルス感染症の定義を改正する専決処分の報告及びその承認	全員一致で 承認
承認 第4号	専決処分の報告及びその承認について (御前崎市介護保険条例の一部を改正する条例)	新型コロナウイルス感染症の改正特別措置法が施行され、条例の附則中に規定する新型コロナウイルス感染症の定義を改正する専決処分の報告及びその承認	全員一致で 承認
請願 第1号	「夫婦の離婚または別居後において、全ての子どもの最善の利益を守るため、離婚後面会交流支援等に必要な法整備を求める意見書」の採択に関する請願書	夫婦の離婚または別居後において、子どもの人権や利益を最優先し、別居・離婚後の子どもの適切な養育環境を確保するため、別居・離婚後の面会交流についての法整備を行うなど、速やかにかつ適切な措置を講じるよう国に対し要望する意見書提出の請願	全員一致で 採択
請願 第2号	池新田財産区管理委員会委員の辞職要求に関する請願	産廃問題を早期に解決するため、池新田財産区管理委員会委員7人に対して、自らの意思により職を辞することを要求する意見書議決の請願	賛成少数で 不採択

問 運転資金が必要な店舗は、換金のスピード化が必要ですが

答 前回と同様、2週間に1度換金し、迅速な対応をします。

齋藤 洋

問 商品券を全世帯に購入して頂くとのことですが、販売所に行けない交通弱者、1万円を支払えない経済弱者、市政の情報が入手できない情報弱者もいる訳ですので、市内全世帯配布が良いと考えるがいかがか

答 全世帯配布にするとプレミアム率が無くなることとなります。このため前回同様、各区センター8箇所での販売と、なるべく行き渡るような広報活動を実施していきたいと思えます。

阿南 澄男

問 プレミアム率を高めないと、前回と同じでは売れない。市内の中に1万円の商品券を買えない世帯もいるため、生活困窮者やひとり親家庭に速やかに配慮すべきではないか

答 まずは市内経済の立て直しが第1優先です。子育て世帯などの福祉施策は、今後の状況を把握しながら対応し、福祉部門と調整していきたいと思えます。

齋藤 洋



発議第1号により可決された国への意見書

夫婦の離婚または別居後において、全ての子どもの最善の利益を守るため、離婚後面会交流支援等に必要な法整備を求める意見書

我が国では離婚時における未成年の子どもの親権決定について、単独親権制度を採用しており、判断基準として監護の継続性を重視している。

このため、親権や監護の権利を取得しようと、婚姻中において、相手の同意を得ずに子どもを連れて別居し、その後の面会交流を拒否するなど、我が子との交流が一方的に絶たれる事例が多発している。

すべての子どもは、適切な養育を受ける権利を有しており、両親が離れて暮らすことになっても、別居親と定期的・継続的頻りに面会交流をすることや養育費を受けることは子どもの生活や精神面や経済面の安定をもたらし、子どもの健やかな成長にとって有意義なものである。

よって、国においては、子どもの権利条約の趣旨に鑑み、夫婦の離婚または別居後において、子どもの人権や利益を最優先し、別居・離婚後の子どもの適切な養育環境を確保するため、別居・離婚後の面会交流についての法整備を行うなど、速やかにかつ適切な措置を講じるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年3月22日

静岡県御前崎市議会

衆議院議長 殿 参議院議長 殿
内閣総理大臣 殿 内閣官房長官 殿
総務大臣 殿 法務大臣 殿
厚生労働大臣 殿 内閣府特命担当大臣(男女共同参画) 殿

令和3年3月8日に委員会を開催しました。委員会での質疑は次のとおりです。

委員質疑

総務経済委員会

【議案第9号について】

問 分譲地などで道路を造り、長年経ってから市道にする場合、条件はあるか

答 市に寄附申請書が提出された場合、側溝や幅員などの条件が整えば認定し、市道となります。

文教厚生委員会

【議案第2号について】

問 県が示す標準保険料率の医療給付費分の順位が県下で1番になっています。原因と考えられるのは

答 平成30年度に医療費が急に高くなっており、平成29年度から令和元年度の過去3年分の医療費を基準に試算されています。

【議案第10号について】

問 条例改正により、御前崎市の当事者の方々にとどのようなプラスの影響があると考えますか

答 毎日通園・親子通園の定員が東遠圏域全体として増えるということ、御前崎市の療育を必要とするお子さんの保護者の方にもメリットがあると考えております。

一般質問

8名が登壇 市政を問う

*この一般質問は3月4日と5日に行われたものです。

一般質問

・まじげくりに重要な施設について



河原崎 恵士

問

令和4年3月までに新構想高校の立地場所が選定されることに絡み、それに先立ち池新田高校への支援についての基本的な考え方は

答

「おまえぎき教育振興協議会」から要望書が提出されましたが、具体的な支援については多額の費用を必要としたり、実現に時間を要したりするものもあり、更に県立高校への直接支援は難しいところがあります。しかし、市内唯一の高校であり、教育機関というだけでなく当市にとってはなくてはならない存在であるため、他県や他の地域の例を参考にしながら前向きに検討を進めます。

問

御前崎港の利活用の基本的な考え方は

答

産業面（物流）では、県内貨物が他県に流れている実情を調査し、セールス活動を行い新規貨物獲得に向けて取り組みます。



御前崎港

観光面（人流）では、「みなとオアシス御前崎」への登録を受けましたので賑わいの創出に向けて取り組んでいきます。本年4月に御前崎港は開港50周年を迎えます。具体的に確定はしていませんが、「開港50周年記念事業」の冠を付けたイベントを行う予定です。

一般質問

・原発特措法期間延長に伴う、
原発事故避難道路整備について



齋藤 洋

問 原発特措法を活用した過去20年間の実績について

答 原発特措法におけるインフラ整備支援は、国の補助率を50%から55%にかさ上げすると共に地方債への交付税措置により、市の実質負担を13・5%にするものです。過去20年間では、平成19年度に御前崎中学校体育館、令和元年度から今年度にかけて浜岡中学校校舎の建設をしておりません。なお、市道整備の実績はありません。

問 原発特措法も3期目を迎えることになるが、これを活用した避難道路整備の施策について

答 原子力災害における主な避難道路は、県道や国道、高速自動車道を考えております。現時点においては、原発特措法を活用し、緊急に整備しなければならぬ市道はないものと考えております。

問 原発事故時、御前崎地区6町内会及び白羽地区4町内会住民は、県道241号線（薄原地頭方線）を利用して国道150号線バイパス経由国道473号線を利用することになるが、牧之原市内の2カ所で、交通渋滞に巻き込まれる可能性が高い。このため、平成30年8月に当時の白羽地区町内会長6名が市及び市議会に要望した、「市道7019号線・7018号線、通称茶工場前道路の拡幅直線化整備及び7018号線と7133号線、通称白羽工業団地道路との直通化」が必要と考えるが、いかがか

答 市道整備に活用することは難しいと考えますが、御前崎市に県道・国道も走っておりますので、引き続き県・国に要望していきたいと考えます。

一般質問

・市政5年間の検証・総括は



渥美昌裕

問 市政5年間の自己評価、検証、総括を伺う

答 「子育て応援手当」の支給、「子ども医療費」の完全無償化、令和2年度からは「給食費無償化」に取り組んでいます。園、学校、家庭、地域が連携しスラム御前崎として、人づくりを行ってきました。浜岡中学校新校舎、新学校給食センターの建設。東遠学園内に、こども発達センターの設置計画の推進。医療の充実では、過去5年で、4件の診療所開設。介護の充実では、市内7地区へ協議体設置。2箇所目となる地域包括支援センターを支所へ設置。自然災害に対して、避難施設の設定、防災訓練の充実など、ハード・ソフト両面の対策強化に努めました。原子力災害については、引き続き御前崎市原子力災害広域避難計画の実効性を高め、市民の安全確保に努めます。産業振興では、御前崎港に企業進出が実現し、現在建設工事が始まりました。交流人口の拡大では、灯台周

辺の整備が完了し、3年度に「灯台ワールドサミット」を開催します。厳しい財政状況の中、公共施設の維持管理費用が財政を圧迫しています。今後も公共施設マネジメントを重点的に進め、次世代に負担を掛けない運営を行ってまいります。やりきれない事業もあります。原因を分析し、公約に向けて全力を尽くしてまいります。また新型コロナウイルス感染症対策、デジタル化に向けた環境整備など、新たな課題も発生してきますので、その都度、的確に対応してまいります。



一般質問

・持続可能なまちづくりのための
協働の推進について



齋藤佳子

問 協働の重要性についての全般的な見解は

答 地域における課題等が多様化・複雑化している中、財政的・人力的にも、行政が全ての課題に取り組むことは難しくなっています。そのため、市民やNPO、企業や行政などが、協力して取り組むことが重要です。

問 対話によるまちづくりについては

答 地域の課題の解決に向けて協働を推進するには、対話が重要です。タウンミーティングなどで、市民と行政がお互いを理解し、対等な立場でのまちづくりを進めてまいります。

問 協働の担い手の育成については

答 中・高校生に社会貢献活動を体験してもらう事業を昨年度から実施しており、参加した生徒が、事業終了後も継続して活動に参加するなど、良い効果も出ています。若い世代が、

将来、地域で活躍し、協働の担い手となってもらえるような機会の提供に努めていきます。

問 中間支援や、協働の指針策定など今後の進め方について

答 地域で活動をする人たちを支援し、行政とのパイプ役を担う中間支援のしくみは大切です。また、まちづくりの方向性を明らかにし、市民一人ひとりが、まちづくりに関わりを持ち、目指すまちの姿を共有できる「協働の指針」の策定に向けて調査、研究を進めていきます。



中高生NPO体験プログラム
社会貢献活動を身近に体験してみませんか！

参加費 無料

対象 津島市の在住・在学の中学生・高校生

定員 各10人 ※2校同時参加できる方や初めて参加する方を優先します。

申し込み 津島市役所 企画政策課 協働推進室 (TEL: 0537-85-1161)

申込方法: Eメール・申込コードから申込みください。申込書は裏面に記載のとおりお送りください。申込書・申込コードは、学校から一斉にお送りします。

主催 津島市役所 企画政策課 協働推進室 協賛: NPO法人日本お茶会連盟 協賛: NPO法人お茶会連盟

中高生NPO体験プログラムの様子

一般質問

・産廃問題について



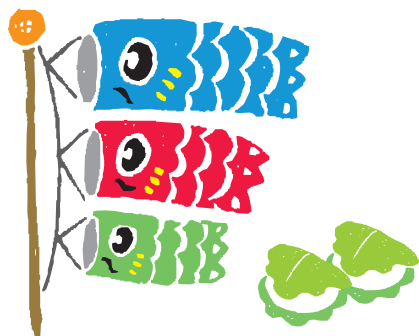
鈴木克己

問 2月3日の知事広聴「平太さんと語ろう」で、川勝知事は、御前崎市の産廃問題について次のように語っています。「御前崎市の産廃誘致については、全体の同意を得ることなく、財産区全体の意見として大栄環境(株)と話が進められた。しかし、住民投票で9割の人が反対し、そうではないことが分かった。市長はそれを受けて、産廃撤退を市政の根本に据えてしっかりと対応している。市長は自ら印を押したにも拘わらず、間違いを認めて、市の方針を明確に産廃撤退として大栄環境(株)と交渉している。」また、市長は大栄環境(株)と一度も会うことなく、誘致推進者から「財産区管理会は全員が賛成している」と事前には伝えられたことから押印し、財産区管理会も正式に同意した事実はありませんと伺っております。そのような状況の中、市税を使って契約は有効だと裁判で主張している。メンツにとらわれることなく市民目線で考えていただきたい

今後の対応について伺います

答 住民投票の結果を重く受け止め、行動しています。県知事の発言にもありますように、大栄環境(株)そのものが悪いのではなく、民意の合意形成がなされなかったことが悪かったと仰っています。また、県知事からは、民意を踏まえた私の姿勢も支援していただいています。2月16日に金子社長と話し合いの場を持ちました。内容については、交渉途中でありますので、答えは差し控えます。

今後の対応について伺います



一般質問

・産廃問題について



阿形 昭

問

住民投票で有効投票数の9割が建設反対。住民投票で建設反対の民意が、はっきりしました。住民投票の結果を受けて、市長は大栄環境(株)に撤退の要請を3回にわたって行っています。大栄環境(株)にお願いするだけでなく、契約者の甲として、自己都合を理由に契約を破棄すべきではありませんか

答

交渉の途中段階でありますので、答弁は差し控えさせていただきます。と思っています。

問

土地賃貸借契約を解除したい市長。池新田財産区管理会に何度かお願いに行きました。が、推進協議会やサポートセンターに、お願いに行きましたか

答

推進協議会にもサポートセンターにも行っていません。

問

財産区管理者として市長の名前で新年度の池新田財産区管理会予算書が提出されます。その予算書に、大栄環境(株)からの

問

土地賃貸借料が歳入に含まれていますが

答

大栄環境(株)からの土地賃貸借料は、歳入予算に含まれていません。

問

ほとんどの住民が知らない間に産廃施設の誘致が行われ、直接請求による県内初の住民投票が行われました。産廃問題では、市長が被告になっている裁判も行われています。契約書が無効であるという裁判。産廃を推進した推進協議会会長は、池新田公民館長。その公民館長の任命責任を問う裁判など。市長として、産廃問題から学ぶ教訓は何ですか

答

早期解決に向けて取り組んでいますが、産廃問題が解決してから教訓が整理できると考えています。



建設予定地

一般質問

・太平洋岸自転車道の利便性について



二俣秀明

問

「御前崎市スポーツ振興プロジェクト」のサイクルツーリズムによる、太平洋岸自転車道の利用と国と県による「自転車活用推進計画」を踏まえて、自転車道の安全は欠かせません。現在、砂丘の丘は自転車道3メートル手前まで海岸浸食が進み、今後県とどのような対策をするか。また市内の観光地、休憩所への動線の安全確保をはかるか

答

自転車の活用は、観光資源を自転車道でつなぐサイクルツーリズムの推進や、交流人口の増大、健康増進や二酸化炭素排出量削減など、市に効果をもたらしています。太平洋岸自転車道につきましては、日本を代表するサイクルルートとして、安全性確保は重要であると考えます。

自転車道周辺の海岸浸食は、遠州灘で広く発生し、海岸管理をする県と沿岸市町で、対応を検討しています。緊急性が高い箇所は、県と現地立会いし、対応方法を協議します。また、太平洋岸自転車

問

道では、路面標示、標識などの整備をして、観光施設などへ安心して移動できるようになりました。

問

自転車道と観光拠点やトイレなど、利用者への周知は太平洋岸自転車道はルートマップが「太平洋岸自転車道ホームページ」に掲載されております。

答

ほかに御前崎スポーツ振興プロジェクトから「御前崎サイクルリングマップ」を発行しています。このような情報を公式ホームページなどを通じて、自転車道の活用を推進します。



Eバイクレンタルサイクル事業

一般質問

・海岸美化保全について



丸尾 忠

問

御前崎市民はふるさとの海岸をきれいなまま残しておきたいと全員が願っています。海岸ゴミ拾いに参加したときに、流木、ペットボトル、プラゴミなど生活ゴミがこんなに多いのかと目を疑いました。改めて便利至上主義を強く反省させられました。

県立自然公園であるこれらの場所を保守していく責務がありますが、コロナ禍ではありませんが、観光シーズンとなってきました。県、市、一体となつての取組を望みます。

次に、浜岡砂丘ですが、今まで3回の砂の運び込みが行われました。県立自然公園であるので、それぞれ手続については履行された上での事業でしたが、考えさせられる砂でした。砂が風で飛ばされ、瓦礫が出てしまっています。強い西風のためにも協力をお願いします。アの皆さんにも協力をお願いします。知恵を出し合って、ハマヒルガオと太平洋の望める自慢の砂丘にしましょう。市長の考えは

答

本市南側に広がる遠州灘海岸は、豊かな自然や良好な景観を有し、市民にとってかけがえない財産です。近年は台風や集中豪雨により河川から海に流れ込んだ大量の流木や、ゴミが海岸に漂着する状況がたびたび発生しております。昨年7月の豪雨の際には、

大量の漂着流木などが海岸線を埋め尽くしました。県は国土交通省の災害復旧工事として対応し、本市では環境省の補助事業を活用し、関係課で協力して漂着流木などの処理を速やかに行いました。海岸管理者である県と連携して美しい浜辺を維持していきたいと考えております。令和3年度については、御前崎海水浴場の海岸清掃用として、ビーチクリーナーの購入費用を予算計上し、議会へ上程しました。これを浜岡砂丘にも活用する予定であります。また、遠州灘沿岸浸食に詳しい「土木研究センターなぎさ総合研究所」の宇多所長の知見を参考に、ゴミなどの不純物を除去する方法を関係者と協議してまいります。

意見書

議案第15号 令和2年度御前崎市一般会計予算の補正(第9号) について	
福祉課	新型コロナウイルス感染症により、生活困窮者が増大している恐れがあるので、常に連絡を密にとって、生活困窮者に寄り添うように求める。
議案第21号 令和3年度御前崎市一般会計予算について	
総務課	IT関連職員の雇用を検討するよう求める。
危機管理課	犯罪被害者に対する支援等について、早急に取り組むよう求める。
市民課	マイナンバーカードの普及に全力を上げるよう強く求める。
福祉課	障がい者雇用の促進に努めるよう求める。
こども未来課	子育て支援の一環として妊婦及び幼児世帯にタクシー割引乗車券の拡大を求める。
学校教育課	スクラムカレンダーに関しては、早期に再開するよう強く求める。
消防総務課	消防団の再編については、令和7年度と示されているが、現状にそぐわないので、早期に対策を練るよう求める。

予算決算審査
特別委員会

委
員
会
報
告

令和3年3月9日・10日の2日間にわたり委員会を開催し、付託された議案について関係部課長から細部にわたり内容の説明を求め、慎重に審査の結果、本委員会としては、意見を付し、全議案を原案のとおり可決すべきものとして決定しました。

廃棄物処理対策調査
特別委員会

令和3年3月15日に委員会を開催し、執行部からの報告、議会からの付託案件(請願)について行いました。

◎報告事項

環境課から「ごみ処理広域化計画」の策定状況について、報告がありました。この計画については、環境省から平成31年3月「持続可能な適正処理の確保に向けたごみ処理の広域化及びごみ処理施設の集約化について」の通知を県が受け、令和3年度末までに広域化計画の策定を求められております。このため、令和2年度は、各市町と連携し、合意形成を図りながら、素案の策定を進めています。本市としては、榛南・南遠地区の広域化を、県指導のもと進めることを求めています。令和3年度末に、県は素案を県環境審議会へ報告後、パブリックコメントを実施し、令和4年3月までに、広域化計画を策定し公表することとなっています。

◎請願第2号

阿形昭請願紹介議員に、池新田財産区管理委員の辞職に関する請願の詳細説明を求め、質疑及び委員間討議を行いました。その後採決を行い、賛成少数で不採択とすべきものと、当委員会では決定しました。

現場視察

総務経済委員会

視察日 令和3年3月8日(月)

視察先及び内容

○御前崎港内工業用地の現在の状況、御前崎市観光物産会館リニューアル計画、耕作放棄地再生事業、高松地区新規就農者を視察しました。
高松地区新規就農者では、イチゴを生産する栗本めぐみさんから説明を受けました。



高松地区新規就農者 イチゴ栽培の様子



観光物産会館1階リニューアル工事の様子

原子力対策特別委員会

視察日 令和3年3月15日(月)

視察先及び内容

○比木体育館にてエアシェルターと福祉車両を視察しました。テントの展開や展張、非常用発電機、空気浄化ユニット、福祉車両の乗降などの説明を受けました。



エアシェルター 平成31年3月購入



福祉車両

総合開発計画策定特別委員会

視察日 令和3年3月6日(土)

視察先及び内容

○浜岡中学校新校舎を視察しました。校舎最上階の音楽室をはじめ、特別教室や生徒が自由に利用できる学年コモン、多目的スペースなど各設備の説明を受けました。



浜岡中学校新校舎内の様子

